発行日: 2017年08月03日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称:

製品名称:SSE添加剤

製品番号(SDS NO): 02278001-2

供給者情報詳細

供給者:山一化学工業株式会社

住所: 東京都台東区上野1-10-12(商工中金・第一生命上野ビル10F)

担当部署:生産本部那須工場技術部

電話番号:03-3832-8121 FAX:03-3835-3820

緊急連絡先電話:0287-98-2780

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

環境有害性

水生環境有害性(長期間):区分 2

GHSラベル要素



危険有害性情報

長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

応急措置

漏出物を回収すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択:

混合物

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号
キレート剤	10-20	企業秘	_
カルボン酸塩	5-10	企業秘	_
界面活性剤	<1	企業秘	_
水	80-90	7732-18-5	_

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

意識のある場合はコップ1-2杯の水、牛乳を飲ませる。

飲み込んだ場合、直ちに医師の診察を受け、医師にその容器又はラベルを見せる。

応急措置をする者の保護

救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

粉末消火器、炭酸ガス、乾燥砂

消火を行う者への勧告

消火を行う者の保護

防火服や耐火服を着用する。

断熱手袋や保護眼鏡等を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

漏洩した場合、漏洩物を回収する。作業には適切な保護具を着用する。

二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

関係者以外は近づけない。

少量の場合、布等でふき取り多量の水で洗い流す。

多量の場合、適切に中和行うか、回収処理業者に処理を委託する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

注意事項

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

直射日光を避ける。

冷暗所にて保管

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護手袋および保護衣を着用する。

顔面保護具を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状態

形状:液体 色:無色透明 pH:弱アルカリ性

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点: ≥100℃

引火点:適用外

比重/密度: 約1.08(20℃)

溶解度

水に対する溶解度:溶ける

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

常温、常圧で安定。

予期される通常の保管および取り扱いの条件において安定と考えられる。

混触危険物質

中和を目的としない場合、発熱を伴うため、強酸との接触を避けること。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(界面活性剤)

rat LD50=1267 mg/kg (NITE初期リスク評価書, 2007)

局所効果

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(界面活性剤)

ラビット 強度の刺激性 (SIDS, 2007)

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

長期継続的影響により水生生物に毒性

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないよう対処すること。

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(界面活性剤)

藻類(Pseudokirchneriella subcapitata) EC50=0.1mg/L/72hr (環境省リスク評価第3巻, 2004)

水生毒性(長期間) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(界面活性剤)

藻類(Pseudokirchneriella subcapitata) NOEC(r) = 0.004 mg/L/72hr(環境省リスク評価第3巻, 2004)

水溶解度

(カルボン酸塩)

よく溶ける (59 g/100 ml, 25 C)

残留性•分解性

(界面活性剤)

急速分解性がない (BOD: 54, 52, 82%/28 days; TOC: 68, 54, 81%/28 days; LC-MS: 100, 100, 100%/28 days (通産省公報, 1995))

生体蓄積性

(カルボン酸塩)

log Pow=-5.99 (ICSC, 2009)

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

廃棄物は、許可を受けた、産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない。

排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託をする。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号:3082

品名(国連輸送名):

環境有害物質、液体、N.O.S.

国連分類(輸送における危険有害性クラス):9

容器等級:III 指針番号:171

特別規定番号: 274; 331; 335; 375; A97; A158; A197

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害でない物質(OS類)

水

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

界面活性剤

船舶安全法

有害性物質 分類9

航空法

その他の有害物件 分類9

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3–1 ECNO6182012) 2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2017 TLVs and BEIs. (ACGIH)

http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php JIS Z 7253 (2012年)

Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。